## [標準様式例7-3]

## 随意契約結果及び契約の内容

業	務	の	名		称	関東地方における都市集約化に関する検討業務
業	務		概		要	本業務は、関東地方整備局管内の区市町村における立地適正化計画 の策定に関する意向・課題・事例等に関するアンケート調査を行い、 将来人口推計等に応じた立地適正化計画の策定支援策等の検討を行う ものである。
び	約担当 にその 名 称 〕	所 属	する	5 部	局	支出負担行為担当官 関東地方整備局長 越智 繁雄 埼玉県さいたま市中央区新都心2番地1
契	約	年	月		日	平成27年1月16日
契	約	業	君	 i	名	(株) 建設技術研究所 東京本社
契	約 業	者	の	住	所	東京都中央区日本橋浜町3-21-1
契	約		金		額	¥5,983,200円(税込み)
予	定		価		格	¥5,983,200円(税込み)
随江理	意契約に	よる	こと	とし	た由	本業務を遂行するためには、高度な技術や経験を必要とすることから、当該業務の実施方針と特定テーマに関する技術提案を求め、公平性、透明性及び客観性が確保される簡易公募型プロポーザル方式に準じた方式により選定を行った。 株式会社建設技術研究所は、技術提案書を踏まえ、当該業務を実施するのにふさわしい業者であり、上記業者と契約を行うものである。
業	務		場		所	関東地方整備局管内
業	種		区		分	土木コンサルタント関係
履	行 期	間	(	自	)	平成27年1月17日
履	行 期	間	(	至	)	平成27年3月20日
備					考	会計法29条の3第4項 予決令第102条の4第3号

## 備考

公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。